



駒岡小学校だより

1月号



「謹賀新年」



校長 松本 稔

昨年中は駒岡小学校の教育活動へ多大なご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

毎年恒例の餅つき大会が12月17日、風もなく穏やかな絶好の餅つき日和のもとに行われました。



PTA、後援会、ボランティア、駒っ子クラブ（お父さんの会）等、皆様の総力により、無事に実施することができましたことに感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

PTA主催による希望者参加体制での実施2年目となりましたが、昨年より約70名多い480名の参加者がありました。前日準備から当日までの機動的で組織的な動きを拝見し、開校当時からの地域ぐるみの伝統的な行事であることを再確認いたしました。

テレビ、新聞紙上では、餅つきの衛生面を取り上げ、実施如何について取り沙汰されていますが、駒岡小学校の餅つきに関しては、十分な衛生面への配慮を行い、食中毒等への備えは万全を期していると思います。今後とも安心して子ども達に、つきたての美味しいお餅を食べてもらいたいです。

食べるだけではなく、もち米が蒸籠により蒸される場所から、つきあげられてお餅になるまでを実際に見ることは、この餅つき大会がない限り難しいのではないのでしょうか。駒岡小学校の子ども達には、この貴重な体験を与え続けたいものです。

12月28日には、鶴見区自治連合会長の小山 和雄様が鏡餅の飾りつけをしてくださり、職員玄関を含め昇降口の3箇所に供えさせていただきました。本当にありがとうございました。



『みんなの駒小』アンケートについて

11月下旬に集めさせていただいた保護者向けの「こんな駒岡小学校であってほしい」アンケート『みんなの駒小』にご協力いただき、ありがとうございました。

より分かりやすく答えやすい形式にいたしました。寄せられたアンケートには、とても貴重なご意見がたくさんありました。その一つには、日々の教職員の指導の「ばらつき」についてのご意見をいただきました。教育課程の内容に整合しないことは避けなければなりません、担任の個性や得意分野を生かした指導や学級経営は大切にしていきたいと考えています。日々の指導について説明が不十分な面がありましたら、遠慮なくお申し出ください。

児童の登下校の様子を見て心配されるご意見も多くいただきました。登下校の指導方法等につて、再度検討していきたいと考えます。

学校の教育活動についてご理解いただき、ご賛同と暖かいたくさんのご意見も多くいただき、元気が出ました。

3月の学校説明会では、アンケートを集約したものを閲覧できるようにし、寄せられたご意見を元に、来年度

以降中期学校経営方針を発信させていただきたいと考えています。
今後ともよろしく願いいたします。